

最近起こった個人情報漏洩の事件を調べてまとめなさい。

・ 事件の概要

2015年5月に発生した、日本年金機構における年金管理システム上の125万人分の個人情報漏洩。

・ 事件が発生した原因

社員が標的型攻撃メールを開封し、マルウェアに感染した。
機構内の情報共有に使われるファイルサーバーがインターネットから分離されていない上にファイルの大半にパスワードがかけられていなかったというずさんな情報管理体制に加え、事件発生直後にマルウェアの危険性を過小評価して具体的対策を取らず、再度標的型攻撃メールの感染が発生するなどの事後対応の甘さが原因となった。

・ 実施された防止策

直接的な対応として、流出が確定した加入者は基礎年金番号の変更が行われた。
また、セキュリティの有資格者からなる専門対応チームの設置、機構内の情報共有システムのインターネットからの分離などが今後の防止策としてとられた。

・ 事件に関する自分の意見

日本年金機構は前体制のときから流出事故を起こしており、この事件以降も情報漏えい事故を起こしており、事後的な対症療法が多く本質的な対策を取れていないと感じた。今回で言えばメールを開封する社員自体のリテラシー統一やそうしたメールをリテラシーの低い人間が開封する前に自動検知する程度の対策は最低限とるべきだと思う。
民間企業と違い、こうした事故によるリスクやダメージが、集団としても個人としても少ないため、より民間的な仕組みを導入してセキュリティ向上に対するなんらかのインセンティブを設けないと継続的なセキュリティ強化は難しいとも感じた。